

1 計画の概要

■下呂市観光計画とは？

下呂市観光計画は多くの市民、観光事業者の参加を得ながら、**5年間でやるべき観光施策**をまとめたものです。

経緯：第1期計画 期間（平成22年度～平成26年度）
第2期計画 期間（平成27年度～令和元年度）

■第3期計画の期間と目標

第3期計画は令和2年度を初年度とし、令和6年度を目標年次とする**5年間の計画**です。

観光資源を有効活用し、地域経済を活性化させていくことを狙いとしています。計画に沿って事業展開し、適宜**成果の検証**を行いながら目標達成を目指すものです。
本計画では、年間**観光宿泊客数130万人**を目標としています。

4 下呂市の現状と課題

■宿泊者数は減少傾向。宿泊者数と宿泊単価を上げ、地域経済を牽引。

国内旅行市場が縮小する中、下呂温泉をはじめとする下呂市の宿泊者数は平成10年度の1,543,767人に対し、平成30年度は**1,162,449人**と**約25%減少**しました。宿泊旅行者の消費が各産業に与える**経済波及効果は大きく**、幅広い産業の生産誘発に影響を与えております。よって**宿泊客数を増やし**、または**宿泊単価を上げ**、**市内の経済を牽引**することが必要となります。また、宿泊者が少しでも長く市内に滞在し、消費の機会を増やす工夫が必要です。

■宿泊旅行による経済波及をどう伸ばすか

下呂温泉に宿泊する年間100万人もの観光客の動線や消費行動、インバウンドの動向や目的を把握し、市内での滞在時間の延長と観光消費の増を目指す為、E-DMOによるマネジメントやエコツーリズムの推進、SDGsの取り組みによる持続可能な観光地づくりが必要です。

下呂市観光計画概要版

2 下呂市の概況と観光資源等

面積：851.21km² 人口：32,249人（H31.3末在）
沿革：平成16年3月1日に旧益田郡の萩原町、小坂町、下呂町、金山町、馬瀬村の4町1村が合併（当時の人口39,822人）

主な観光資源：下呂温泉、足湯めぐり、地歌舞伎、下呂温泉合掌村（下呂地区）、御嶽山、巖立峡、小坂温泉郷（小坂地区）、飛騨街道萩原宿、飛騨川公園・あさぎりスポーツ公園、南ひだ健康道場（萩原地区）、金山巨石群、横谷峡、岩屋ダム（金山地区）、馬瀬川、馬瀬鮎、里山ミュージアム（日本で最も美しい村連合）（馬瀬地区）

食：飛騨牛、川魚、トマト、こんにゃく、きのこ、米、酒、けいちゃん、あねかえし、棒葉寿司、ねずし、五平餅

体験メニュー：小坂の滝めぐり（小坂地区）、歴史探訪と街歩きツアー（萩原地区）、馬瀬里山散策ガイド（馬瀬地区）、筋骨めぐり、蛭石ツアー（金山地区）、桜めぐり（市内、和服姿も散策合掌村）

5 基本コンセプト・基本施策

下呂市を訪れるすべての人をおもてなしの心で迎える ホスピタリティあふれるまちづくり

全体テーマ：ホスピタリティ都市宣言

○市民が共通の意識を持ち、一体となってお客様をもてなすことができるホスピタリティあふれるまち。
○地域の伝統や文化・美しい風土を次世代へ守り受け継ぎ、誇りを持って案内できる観光教育の充実。
○実践的に地域に関わり、新しい切り口となる小中高等観光教育の場の提供。

1. 観光交流センターと街並み景観の整備

○下呂市の観光拠点となる観光交流センターの整備、運営。
○観光交流センターにあわせた温泉街の街並み景観の整備。
○飛騨街道の街並み、美しい農村景観の整備。

2. E-DMOによるマーケティング・マネジメント体制の運用支援

○下呂市DMO委員会（誘致宣伝委員会）によるマーケティング・マネジメント体制の運用支援。
○着地型観光商品の一括予約システムの構築による市内周遊の仕組みづくり。
○エコツーリズム振興及びSDGsの取り組みによる持続可能な観光地づくり。

3. 交流人口から関係人口への展開

○東京事務所を活用した首都圏の地域ファンの獲得。
○移住定住者が企業創業・イノベーションを起こしやすい。
○リニア開通を見据えた受け入れ体制づくり。

4. 広域連携と二次交通の整備

○着地型観光商品へのアクセスの確保。
○県・国・近隣自治体・公民連携等のネットワーク強化。
○リニア開通を見据えた広域周遊ルートづくり。

5. 集客交流事業の誘致活動強化(MICE)

○コンベンション助成制度の充実と誘致活動の強化。
○東京オリンピック・パラリンピック後のスポーツコンベンション市場の獲得。
○イベントを活用した効果的な誘致活動の強化。

6. 国外誘客事業の促進(インバウンド)

○国・県・近隣自治体と連携した国外誘客活動の実施。
○マップ等の多言語化による利便性の確保や災害対策の確立。
○産業として自立できるFIT（個人旅行者）向け体験観光造成。

3 下呂市の広域観光の状況

白川郷・高山・飛騨古川
（飛騨地域、高山市、飛騨市、白川村）

中山道・馬籠宿
（中津川市）

■飛騨観光宣伝協議会
■飛騨地域観光協議会

■下呂・中津川広域観光振興協議会

郡上八幡
（郡上市）

産業観光
（美濃加茂市）

岐阜城・鵜飼
（岐阜市）

交通ハブ
（名古屋市）

■岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会

■尾張藩連携事業協議会

上記以外の広域連携協議会等
■昇龍道プロジェクト推進協議会
■飛越能経済観光都市懇談会
■飛騨木曽川国定公園連絡協議会

■広域連携による誘客促進

様々な地域と連携しPRを実施することで旅行者に選択肢を与え、宿泊拠点としての機能を担う

